

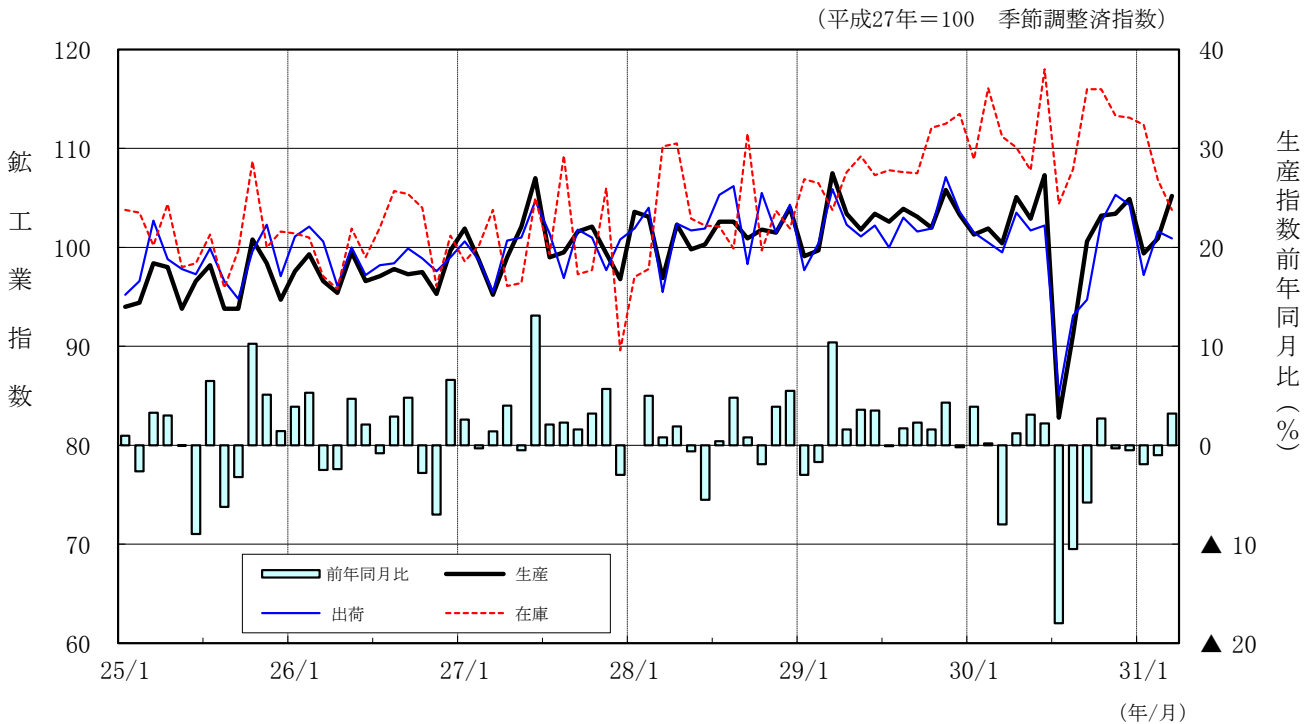
資料提供	
令和元年 5月20日	
課名	: 統計課
担当者	: 河野
内線	: 2540
直通電話	: 082-513-2540

平成27年基準 広島県鋳工業生産・出荷・在庫指数

平成31年3月

生産指数	105.2 (平成27年=100)	季節調整済指数
前月比	4.3% 上昇	季節調整済指数
前年同月比	3.2% 上昇	原指数

広島県鋳工業指数の推移
(平成25年1月～平成31年3月)



広島県

広島県の鉱工業活動動向（平成31年3月）

1 概況（指数は季節調整済指数）

- ① 鉱工業生産指数(105.2)は、輸送機械工業、食料品・たばこ工業などが低下したものの、一般機械工業（総合）、鉄鋼業などが上昇に寄与し、2か月連続の上昇となった。
- ② 鉱工業出荷指数(100.9)は、一般機械工業（総合）、繊維工業などが上昇したものの、輸送機械工業、鉄鋼業などが低下に寄与し、2か月ぶりの低下となった。
- ③ 鉱工業在庫指数(103.8)は、化学工業、鉄鋼業などが上昇したものの、輸送機械工業、電気機械工業（総合）などが低下に寄与し、5か月連続の低下となった。

(1) 生産

- ・生産指数は105.2、前月比4.3%上昇(2か月連続)、前年同月比3.2%上昇(5か月ぶり)。
- ・業種別にみると、前月比では、一般機械工業（総合）、鉄鋼業、電気・情報通信機械工業など7業種で上昇、輸送機械工業、食料品・たばこ工業、化学工業など11業種で低下。

(2) 出荷

- ・出荷指数は100.9、前月比▲0.7%低下(2か月ぶり)、前年同月比0.4%上昇(2か月連続)。
- ・業種別にみると、前月比では、一般機械工業（総合）、繊維工業、電気・情報通信機械工業など7業種で上昇、輸送機械工業、鉄鋼業、化学工業など11業種で低下。

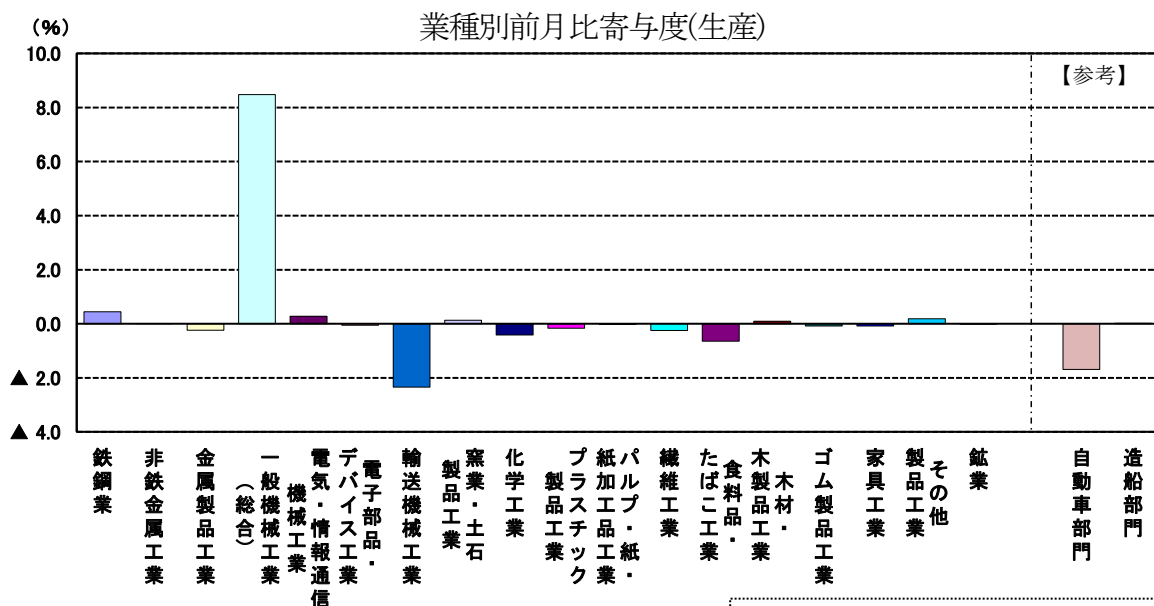
(3) 在庫

- ・在庫指数は103.8、前月比▲2.8%低下(5か月連続)、前年同月比▲6.7%低下(2か月連続)。
- ・業種別にみると、前月比では、化学工業、鉄鋼業、木材・木製品工業など7業種で上昇、輸送機械工業、電気機械工業（総合）、一般機械工業（総合）など10業種で低下。

生産・出荷・在庫 年 月		広 島 県			全 国		
		指 数	前月比	前年同月比	指 数	前月比	前年同月比
生 r 産 p	平成31年 1月	99.4	▲ 5.2	▲ 1.9	102.1	▲ 2.5	0.7
	2月	100.9	1.5	▲ 1.0	102.8	0.7	▲ 1.1
	3月	105.2	4.3	3.2	101.9	▲ 0.9	▲ 4.6
出 r 荷 p	平成31年 1月	97.2	▲ 6.8	▲ 4.3	100.6	▲ 2.4	▲ 0.1
	2月	101.6	4.5	1.1	102.2	1.6	▲ 0.3
	3月	100.9	▲ 0.7	0.4	101.6	▲ 0.6	▲ 3.3
在 r 庫 p	平成31年 1月	112.4	▲ 0.6	3.3	102.0	▲ 0.9	1.2
	2月	106.8	▲ 5.0	▲ 8.0	102.4	0.4	1.4
	3月	103.8	▲ 2.8	▲ 6.7	104.0	1.6	0.4

注1 rは修正値、pは暫定値

注2 全国における1月の数値は、年間補正により修正されている。



自動車部門：輸送機械工業、電気・情報通信機械工業
プラスチック製品工業の内数
造船部門：輸送機械工業の内数

2 生産の業種別動向（寄与度順）

(1) 前月比（季節調整済指数）（上昇7業種，低下11業種）

上昇した主な業種	前月比	上昇した主な品目
一般機械工業（総合）	49.4%	ボイラの部品・附属品，紙工機械，シヨベル系掘削機械
鉄鋼業	8.5%	鋼半製品，鋼帯，特殊鋼熱間圧延鋼材
電気・情報通信機械工業	10.7%	開閉制御装置，変圧器，低圧遮断器
低下した主な業種	前月比	低下した主な品目
輸送機械工業	▲6.9%	普通自動車，船用蒸気タービン，船用ディーゼル機関
食料品・たばこ工業	▲10.7%	冷凍調理食品，海藻加工品，瓶詰・缶詰
化学工業	▲12.8%	プラスチック樹脂，メタクリル樹脂，酸化第二鉄

(2) 前年同月比（原指数）（上昇5業種，低下13業種）

上昇した主な業種	前年同月比	上昇した主な品目
一般機械工業（総合）	56.5%	ボイラの部品・附属品，シヨベル系掘削機械，紙工機械
電子部品・デバイス工業	5.3%	大規模集積回路
その他製品工業	11.7%	看板，マーキングペン，シャープペンシル
低下した主な業種	前年同月比	低下した主な品目
食料品・たばこ工業	▲26.0%	清涼し好飲料，瓶詰・缶詰，パン類
輸送機械工業	▲3.5%	普通自動車，鋼船修理，ディーゼルエンジン
木材・木製品工業	▲46.6%	製材品

3 主要業種の生産動向（指数は季節調整済指数，左側が前月分，右側が当月分）

(1) 鉄鋼業（生産指数 88.5 → 96.0）

- ・生産指数は，前月比8.5%上昇，前年同月比▲10.4%低下。
- ・前月比で上昇した主な品目は，鋼半製品，鋼帯，特殊鋼熱間圧延鋼材。

(2) 一般機械工業（総合）（生産指数 107.9 → 161.2）

- ・生産指数は，前月比49.4%上昇，前年同月比56.5%上昇。
- ・前月比で上昇した主な品目は，ボイラの部品・附属品，紙工機械，シヨベル系掘削機械。

(3) 電気機械工業（総合）（生産指数 106.5 → 107.3）

- ・生産指数は，前月比0.8%上昇，前年同月比2.9%上昇。
- ・前月比で上昇した主な品目は，開閉制御装置（電気・情報），変圧器（電気・情報），光電変換素子（電デバ）。

(4) 自動車部門（生産指数 105.6 → 99.0）

- ・生産指数は，前月比▲6.3%低下，前年同月比▲7.7%低下。
- ・前月比で低下した主な品目は，普通自動車，シャシー及び車体部品，特装ボデー。

(5) 造船部門（生産指数 85.3 → 85.6）

- ・生産指数は，前月比0.4%上昇，前年同月比9.8%上昇。
- ・前月比で上昇した主な品目は，鋼船修理，鋼船新造，船体ブロック。